

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		常総地方広域市町村圏事務組合負担金（消防）		担当課
総合計画	政策	安全・安心に暮らせるまち		計画期間
	施策	消防・救急の充実		種別
	基本事業	救命・救急体制の充実		市民協働
予算科目コード		01-090101-01 単独	根拠法令・条例等	消防組織法（第11条）

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
消防組織法第11条第1項に基づき、消防体制の充実強化を図るため、昭和52年4月に旧水海道市、守谷町、谷和原村により、常総地方広域市町村圏事務組合消防本部が設置され運営することとなった。	火災の予防・警戒及び救急救命等の消防活動業務を行う常総地方広域市町村圏事務組合に対し、構成3市（守谷市、常総市、つくばみらい市）で人口や署員数に応じた負担金を支出する。 ・負担割合：均等割10％、人口割60％、署員数割30％ （全体負担金2,271,763千円、市負担率38.88％）
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
常総地方広域市町村圏事務組合消防本部の設置により、災害時等の広域的な連携を図ることができ、消防・救急・火災予防等の幅広い活動を行い、市民の生命・財産を災害から守り、安全安心のまちづくりの推進を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
迅速な救急出動や適切な処置を行い、いち早く医療機関に搬送できる体制を目指す。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☐ 維持 ☐ 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了					

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	883,207	900,304	923,003	952,010	952,010
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	883,207	900,304	923,003	952,010	952,010
正職員人工数（時間数）		0.00	58.00	0.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	238	0	0	0
トータルコスト		883,207	900,542	923,003	952,010	952,010